



# 3. 豪雨災害に備えた取組み

R2年7月6日大雨災害：市消防団による救助活動



# ①市街地浸水対策PR看板の設置

## 筒川流域浸水対策

令和元年7月・8月、令和2年6月等、近年の大雨により浸水被害が発生した筒川流域において、既存の貯留施設（東櫛原貯留施設、中央公園貯留施設）に加え、新たにハード対策を検討し、引き続き、浸水対策事業に取り組む予定です。また、ハード対策のほかソフト対策として、水門・樋門の開閉状況をHPで公表、ウェブ版ハザードマップの導入等を実施しています。

久留米市が当面実施する対策は右記のとおりです。この他の対策も現在検討中です。

**筒川流域**

久留米市が当面実施する対策は右記のとおりです。この他の対策も現在検討中です。

【排水機場ポンプ増設】  
排水機場のポンプを増設することで、筒川から筑後川へ強制的に排水できる量を増やすことができます。

整備前 整備後

【底張コンクリート】  
川底をコンクリートにすることで、水が流れやすくなります。

整備前 整備後

【護岸かさ上げ】  
護岸を高くて河川の水位が上がることに備える施設です。

かさ上げ前 かさ上げ後

ハード・ソフト対策を併せて実施します。

東櫛原貯留施設 貯留量：12,000m<sup>3</sup>

中央公園貯留施設 貯留量：17,000m<sup>3</sup>

平常時 貯水時

事業担当部署：久留米市企業局 上下水道部 下水道整備課 久留米市役所 都市建設部 河川課



👉 近年、大雨被害が発生した流域のハード対策をまとめた看板を作成

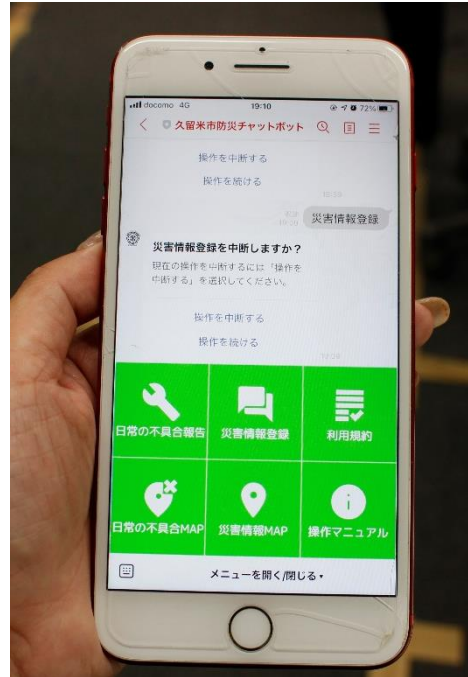
👉 校区コミュニティセンターや中央公園など17カ所に設置



# ② AI防災チャットボット(トライアル)



①被害現場を撮影



②防災チャットボットへの投稿



③市公式Facebookへの投稿

職員



リアルタイムな情報発信へ

# ② AI防災チャットボットシステム(イメージ)

The interface displays a map of a city area with several circular markers indicating disaster reports. A red arrow points from a marker to a detailed report window. The report window shows a photo of a flooded road and a list of report details.

**地図上に表記**

**4件の災害報告**  
2021-06-24 09:32:03 ~ 2021-06-30 08:40:48

カテゴリ総数 9件

- 浸水・冠水 2件
- 道路 2件
- 道路トラブル 2件
- 向き・相対的位置 1件
- 土砂災害 1件
- 行動・言動・行為 1件

**選択中災害報告**

報告 4件 カテゴリ 9件

全カテゴリ表示 全カテゴリ非表示

浸水・冠水 2  
道路 2  
道路トラブル 2  
向き・相対的位置 1  
土砂災害 1

すべてのカテゴリを確認

2021/06/30

2021-06-30 08:40:48 道路、浸水・冠水、道路トラブル  
日本、〒839-0865 福岡県久留米市新合川2丁目9-3  
所属 総括部

道路冠水。

その他情報

所属 総括部

LINEID Ufd53acd14afb1c6dcb0aa2c554608521

画像ファイル名 14101563418840980013-chatbot01\_14310156729654.jpg

画像撮影日時 2020-07-06 10:00:00

投稿場所 日本、〒839-0865 福岡県久留米市新合川2丁目9-3

投稿位置情報 緯度 33.3181218913, 経度 130.5425431207

**被害状況のデータを蓄積**

**撮影日時、投稿位置情報、被害状況の詳細を把握**



# ③土のうの配布

土のうの配備場所一覧へ  
(市ホームページへ)



①消防団員が  
土のうを作製  
(5/30・6/6)

・1万1千個配備



②各校区コミュニティ  
センターなどに配布